

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	人事制度としての研修制度は実施されているが個々の能力にあった研修内容や希望する研修を受講できる環境が不足している為スキルアップにつながっていない。	個々の職員の能力にあった研修や希望する研修を受講する事によりスキルアップする事ができる。	28年度の年間研修計画に勤務の様子から施設職員の課題を抽出した研修内容と職員が希望する研修を盛り込み計画書を作成しました。スキルアップにつながる研修を実施する事により職員個々の能力アップに取り組みます。	12ヶ月
2	30	かかりつけ医の受診支援について定期的な訪問診療や他科へ受診については実施できているが適切な治療や処置、利用者の処遇について理想的な対応にはまだ至っておらず、より緻密な情報提供と連携が課題である。	利用者の日常の様子や変化を適切に報告する事で利用者により良い医療や介護を受ける事ができ、本人や家族が望む環境を提供できる。	協力医療機関へ適切な情報を書面と口頭で早期に伝え、主治医からの指示に的確に対応する。本人や家族様に入居時や体調や様子の変化に合わせてケアプランの作成を実施し意向を確認する。	12ヶ月
3	35	火災以外で想定される自然災害対策への取り組み。緊急時の対応を想定した訓練や研修の実施について継続的な取り組みが課題である。	火災や自然災害、緊急時において適切な訓練を受け、実際に災害や緊急対応おこった時に職員全員が理解した行動を行える。	消防訓練、災害訓練、緊急対応訓練の実施。マニュアルの周知徹底により実践であわてることなく対応できるスキルを職員全員に習得させる。定期消防訓練以外にAED研修や災害訓練の実施を行う。	12ヶ月
4	49	傾斜地であり日常的な外出についての取り組みについて地域の方との交流や外出支援、テラスの活用等、日常的に外気にふれる機会が少ない。	御本人やご家族様の希望に沿って日常的に地域の方と交流を持ち外気に触れる機会を提供する事が出来る。	日常的に外気に触れる機会としてテラスでのティータイムや家族様や地域の方を招いた行事の企画を実施し交流を行います。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。